

3月 給食だより

生きる土台をつくれた給食!

2023 年度おひさま岡町保育園

今年度も残り1カ月となりました。年度初めは、大人に食べさせてもらっていた子どもたちが、自分で食べたい思いが膨らみ、食具をつかって自分で食べられる姿になりました。れんげの子どもたちは、お友だちの姿を見て、同じように食べてみようしたり、お友だちと一緒に食べられる姿も生まれてきました。たんぽぽや、すみれの子どもたちは、大きい自分を感じたり、大きくなりたい気持ちが生まれ、意欲的におかわりする姿があります。

幼児の子どもたちは、一つ大きくなることにぐんと期待が膨らむ3月です。子どもたちの成長を職員や保護者みんなで確かめ合い、共に励まし支えていけたらと思っています。

また、保育園での様子をお伝えできたらと思います。

<春野菜との出会い>

2月は、冬から春への季節の移り変わりに伴い、給食にも春野菜が登場してきました。この季節ならではの【葉玉ねぎ】と【若ごぼう】に出会った子どもたち。



玉ねぎに茶色い皮がない！
いつ皮ができるんやろ？



ごぼうの上のところを食べれるんだ！葉っぱも？



いつもの玉ねぎやごぼうとの違いを感じたり、疑問が生まれている姿がありました。おひさま岡町保育園は、八百屋さんから野菜を仕入れているので、その季節においしいものを、できるだけそのままの状態で購入しています。そして、子どもたちが五感で出会えるようにと思っています。春野菜は、この時期にしか食べられないものもたくさんあります。苦みや甘味などの特徴的な味も感じながら味わっていかれたらと思います。春野菜は冬の間に落ちた代謝を活発にして、身体を元気にしてくれる作用があります。子どもたちが元気に進級できるよう、そんなことも伝えながら、子どもたちが食べることを楽しんでいけたらと思います。レシピも配布しますので、ぜひお家でも味わってみてくださいね。

<保育園の味を心に刻んで>

食べるのが大好きなひまわりぐみの子どもたち。そして、感性がとても豊かな子どもたち。“このお野菜、よく噛んだら甘いよ”“これって、もしかして生姜はいつてる？”と、毎日の給食をしっかりと味わい、さまざまな発見を言葉にしながらかける姿がありました。

そんな子どもたちに、保育園の給食で大好きだった味を卒園前にプレゼントしたいと思っています。子どもたちの好きなメニュー(給食とおやつ)といつ食べたいかを子どもたちに尋ねながら、3月に【ひまわりぐみクエストメニュー】の日を設けたいと思います。子どもたちが選んだメニューを全クラスで味わいます。決まり次第貼りいたしますので、お楽しみに！



<大きくなったことをクッキングでお祝い>

この1年、どのクラスもクッキングをたくさん楽しむことができました。はじめは食材を見たり、触れるところから始まったつくしぐみの子どもたちも、皮をむいたりちぎったり、袋にいれたお野菜を指で潰してサラダづくりも楽しみました。子どもたちの育ちに合わせてできる活動も考えながら取り組んできました。1年間包丁クッキングを積み重ねてきたあじさいぐみの子どもたちは、先日手の平の上で豆腐を切りました。少し難しいことに挑戦しながら“できた”手ごたえを感じ、そのことが、喜びと楽しさにつながっていく姿がありました。

3月19日(火)はみんなでクッキングをし、大きくなったことをお祝いできたらと思っています。自分たちができるようになったことが発揮できるようなクッキングの日にしたいと思います。クラスを越えて、そんな育ちを子どもたち同士でも共有しながら、おいしい楽しい時間を過ごしたいと思います。



<クッキングを通して生まれるつながり...~すみれぐみ~>



ぐりとぐらのカステラを分園にも届けました。

おいしくて言うてもらえてうれしかった！

2回も作ったから、カステラづくり名人になったよ！



2月に餃子づくりをして...



たんぽぽさんもカステラづくりがしたいと聞いて...

餃子づくりが上手なひまわりさんにも、すみれさんの餃子を食べてもらいたい！

餃子づくりをして、ひまわりさんにプレゼントします！

一緒につくって教えてあげたい！！

たんぽぽさんとカステラづくりをします！